

差

別

は、どうして生まれるの？

そもそも「差別」とは何でしょうか？

また、どんな差別があるのでしょうか？

「女性」「子ども」「高齢者」「障がい者」「外国人」「HIV感染者、ハンセン病回復者、等」「様々な人権問題」、そして「部落差別、同和問題」等々ありますが、すべて共通していることは性別・年齢等「本人に責任のないこと」によって被害を受け、苦しんでいる人がいるということです。生まれた場所や住んでいる場所によって差別される「本人に責任のないこと」の元に“差別する側”が居ることを忘れてはならないのです。そして、私自身の心の中に誰もが「差別する」心があるのではないのでしょうか？

天理教教祖・中山みき様は、※おふでさきの中で、

せかいぢういちれつわみなきよたいや  
たにんとゆうわさらにないぞや (第13号43)

高山にくらしているもたにそこに  
くらしているもをなしたまひい (第13号45)

だとも教えて下さいました。

世の中の争い、戦争の元に、この“差別”の心があるからだとも聞きました。差別する側が興味本位にフェイクニュースを鵜呑みにして拡散していくことも気をつけなければならない事ですね。

自分の中にある差別心に気付き、しっかりと向き合うことが世界平和につながるのでしょうか。

そして、今一つ祈り。よろづたすけのおつとめも大切だと思えます。

〔教会長 花井基弘〕





北海道の山並みと海を背景に、特設のイベントを実施し、海岸清掃のボランティア



「アッシュ」の清掃活動 - 山並みを背景に

愛昭分教会のボランティア活動

愛昭分教会のボランティア活動



**報恩感謝の思いを胸に**  
4月26日「全教一斉ひのきしんデー」

恒例の「全教一斉ひのきしんデー」が4月26日、国内をはじめ世界各地で実施された。「ひのきしん」とは、無形文化遺産によって守られていることに感謝し、そのことに思いよとする恒例行事のこと。昭和7年から年一回、各地の市町村、公園、海洋、公共施設などを会場に、清掃や除草をはじめとした活動が一斉に行われている。今回も全国各地に遠征し、各地に届けられたお礼状の集まった参加者たちは、報恩感謝の思いを胸にひのきしんに参りました。

▲「グラフ天理」は天理教布教部ホームページよりダウンロードできます。

# 高安別席団参

## 6月27日(土)・28日(日)



お礼のおつとめ ▶ 11:30 東礼拝場  
境内地心のきしん(お世話どり)

▶ 10:00~11:15、13:00~14:00

【愛昭別席団参日】

▶ 6月27日(土) 教会 7:45 / 名古屋駅 8:30

※ハイエースワゴン

お申込み・お問い合わせは教会まで。

# 教祖お入り込みひのきしん

▶ 6月18日(木)

教会 7:15 / 名古屋駅 8:00

※マイクロバス

お申込み・お問い合わせは教会まで。



### 今後の主な行事

▶ 御本部月次祭バス団参

【日時】5月26日(火) 教会 7:15 / 名駅 8:00

▶ 働くようぼくの集い

【日時】6月7日(日) 17:00

【場所】愛昭分教会拝殿

▶ 六月 月次祭

【日時】6月20日(土) 10:00 執行

【上級】会長様

▶ にをいがけ実動

【日時】6月22日(月) 10:00

# 青 祭

ao sai

愛昭分教会 青年会・女子青年の集い

開催日時

2026年 6月28日 日  
10:00 開始 14:30 解散

会場

天理教愛昭分教会

参加費

大人 1000円  
中学生以下 500円

スケジュール

- おつとめ
- おいしいご飯
- お楽しみ抽選会
- コテキプチ演奏
- ◎ お子さんも遊べるアトラクションあります

【発行】天理教愛昭分教会 【編集】Heart & Heart 編集部  
〒464-0802 名古屋市千種区星が丘4番11号  
愛昭分教会公式ホームページにてWeb版Heart & Heartを公開しています。 ホームページ ▶▶ <http://aisho.org> ▶▶

